

最終審査ノミネート賞

■ 都府県方面部門

- 札幌方面遊技事業協同組合
「平成30年北海道胆振東部地震への支援活動等」事業
- 山形県遊技業協同組合
「ギャンブル等依存症対策及び薬物乱用防止キャンペーン活動」事業
- 奈良県遊技業協同組合
「子育て家庭支援『3人乗り自転車』の寄贈」事業
- 広島県遊技業協同組合
「小学校児童に対する交通安全教育活動への長期支援」事業

■ 支部組合部門

- 茨城県遊技業協同組合 つくば中央組合、つくば北組合および傘下ホール
「おひさまサンサン生き生き祭り2019の開催について」事業
- 大阪府遊技業協同組合 高槻遊技業組合
「府立支援学校に対するテントの贈呈」事業
- 福岡県遊技業協同組合 福岡東遊技場防犯組合
「ニセ電話詐欺抑止対策モニター制度」事業

■ 組合員ホール部門

- 札幌方面遊技事業協同組合 株式会社合田観光商事
「『募玉・募メダル』義援金による台風19号被災地への支援」事業
- 青森県遊技業協同組合 株式会社マルハン マルハン弘前石渡店
「登校時における児童の交通事故防止」事業

- 千葉県遊技業協同組合 大和商事株式会社
「子どもの虐待のない社会支援活動」事業
- 福岡県遊技業協同組合 株式会社玉屋
「玉屋筑紫野店周辺の地域活性化活動」事業
- 熊本県遊技業協同組合 有限会社福德開発
「～みんなの笑顔の為に『今』できる事～」事業

募集と審査の結果

第15回「社会貢献大賞」については、2月末日に申請を締め切り、28都府県方面組合から65件の申請があった（去年は29都府県方面組合から72件）。内訳は、実施主体別で都府県方面22件、支部組合18件、ホール25件であった。

3月26日（木）の常任幹事会の中で第1次審査会を実施し、4月9日（木）を締め切りとした「社会貢献活動審査委員会」（杉浦正健委員長、野口昇委員長代行）による投票（新型コロナ感染症により一堂に会しての審査委員会は中止）を行った。

審査結果と顕彰事業の詳しい事業内容は、この「社会貢献活動年間報告書」に記載されている。また、第1次審査で選出され最終審査にノミネートされた事業には「最終審査ノミネート賞」を授与している。

訂正とお詫び

2018年版年間報告書の最終審査ノミネート賞にて下記事業の記載漏れがございました。

・沖縄県遊技業協同組合「沖遊協愛の献血運動」事業

関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけ致しました。深くお詫び申し上げます。

訂正した記事はHPに掲載させていただいております。